

令和 8 年度 地域防災リーダー用装備品 防災作業服上衣ほか 6 点（天王寺区役所）
買入 仕様書

1 概 要

この仕様書は、天王寺区役所において調達する地域防災リーダー用装備品について規定する。

2 品名・数量

	品名	数量
(1)	防災作業服 上衣	1 7 着
(2)	防災作業服 男性用ズボン	1 5 本
(3)	防災作業服 女性用ズボン	2 本
(4)	防雨衣料（雨合羽）	1 7 着
(5)	革手袋（銀付牛革）	1 7 双
(6)	ベルト	1 7 本
(7)	装備品収納袋	1 7 枚

※各品目のサイズ別数量については、別紙 1 「サイズ別の数量一覧表」のとおり

3 製品規格等

別紙 2 「品目別仕様書」のとおり

4 納入期限

令和 8 年 11 月 20 日（金）

5 納入場所

天王寺区役所 市民協働課 安全まちづくり室

大阪市天王寺区真法院町 20 番 33 号（天王寺区役所 3 階）

6 特記事項

(1) 納入時期については、事前に天王寺区役所事業担当者と打ち合わせること。

(2) 納入に要する費用は、一切、受注者の負担とすること。

(3) 装備品の文字サイズ等、詳細については、契約後に事業担当課と打合せること。

※契約締結後、受注者にサンプル貸出可

(4) 納入品については、品目ごとに統一した製品を納品すること。

(5) 応札に当たっては本仕様書を十分検討し、疑義ある場合(同等品の可否を含む)は、質問期間内に指定の方法によりよく質し、その内容を熟知の上応札するものとする。質問受付期間経過後の疑義については受付しない。契約後における仕様書の疑義は、本市の解釈によるものとする。

- (6) 契約締結後、速やかに単価のわかる内訳明細書を事業担当へ提出すること。
- (7) 不適正な契約事案の再発防止対策にかかる特記仕様書を遵守すること。
- (8) グリーン配送に係る特記仕様書を遵守すること。
- (9) 暴力団等の排除に関する特記仕様書を遵守すること。
- (10) 生成 AI 利用に関する特記仕様書を遵守すること。

7 事業担当

大阪市天王寺区真法院町 20 番 33 号

天王寺区役所 市民協働課 安全まちづくり室 (TEL : 06-6774-9899)

サイズ別の数量一覧表

(1) 防災作業服 上衣 (17着)

サイズ	S	M	L	LL	EL	4L	5L
数 量	2	3	4	4	4	0	0

(2) 防災作業服 男性用ズボン (15本)

サイズ	A1	A2	A3	A4	A5	A6	B3	B5	BB3	BB5	BB6	BB7
数 量	1	0	3	0	2	4	1	2	1	0	1	0

(3) 防災作業服 女性用ズボン (2本)

サイズ	S (60~65)	M (66~70)	L (71~75)	LL (76~80)	EL (81~90)	4L (91~105)	5L (106~118)
数 量	0	1	0	0	0	1	0

(4) 防雨衣料 (雨合羽) (17着)

サイズ	S	M	L	LL	EL	4L	5L
数 量	2	3	4	4	4	0	0

(5) 革手袋 (銀付牛革) . . . 17双

(6) ベルト 17本

(7) 装備品収納袋 17枚

品目別仕様書

1 防災作業服（上衣、男性用ズボン、女性用ズボン）

（1）型式

- ①上衣 前5つボタン、4つポケット、ペン差し付き、比翼型
- ②男性用ズボン タック無し米式ズボン
- ③女性用ズボン ツータック脇ゴムベルト付きズボン

（2）使用材料

- ①表生地 ソフトツイル
 - ア 色：ネイビー
 - イ 規格
 - ・混紡率：E/C 65%×35%
 - ・糸番手：34/2×34/2
 - ・打込数：(113+) ×56
 - ・エコ静電ツイル
- ②芯 地 KO-13P 永久接着芯
- ③縫 糸 スパン糸 ポリエステル 100% 50 番手
- ④袋 地
 - ア 上衣 ポリエステルポンジ
 - イ 男性用ズボン、女性用ズボン ポリエステルポンジ
- ⑤ボタン 前ボタン 直径 2cm、袖、ポケット 直径 1.5cm
- ⑥ファスナーYKK 3 Y
- ⑦前カン

（3）指定マーク、指定文字

①指定マーク



②指定文字

天王寺区災害救助青年部

※指定マーク、指定文字を左胸ポケット 1.5cm 上に刺繍で入れること

※指定マーク、指定文字はそれぞれ 1 色とし、色は契約締結後別途指示する

（4）縫製

【上衣（図 1 参照）】

① 衿

裏全面に芯を接着し、外周は地縫い返し 0.6cm ステッチ飾り縫いすること
(中央 8.5cm、衿先 7cm)

② 胸ポケット（左右 2 箇所）

ア 雨蓋（中央 5cm、両脇 4cm、幅 14.5cm）裏側中央に 6 コールゴムをループ状に縫着すること

イ ポケット口（口幅 13.5cm、深さ 17cm）上部中央に 1.5cm の 4 つ穴ボタンを二文字付けすること

ウ その他 左袖に、ペン差しを施すこと（幅 5.5cm、長さ 13cm）

③ 前ポケット（左右 2 箇所）

裾ベルト縫付けより、6cm 上の前身下部に、長さ 13.5cm、幅 1.2cm の方玉ポケットを付けること（ポケット幅 18cm、深さ内側 19cm、深さ外側 15cm）

④ 見返し

全面に芯地を接着し、見返しは身頃に地縫い押さえとし、上前は比翼を作ること
見返し幅（上部 9cm、下部 6cm）

⑤ 前面

20 mm ボタン 5 個付、裾のボタンは内側になるようにし、上前比翼式とすること

⑥ 後面

コバステッチとし、肩部より幅 2.5cm のダーツを裾より約 20cm の上がりの位置に止める、脇は前身頃と 2 本巻縫いにする

⑦ 袖

ア 1 枚袖で、カフス付（カフス幅 5cm、カフス開き 8cm）袖口に 1cm の内向のダーツを 2 本施し、開き部分は、生地にてハイピン巻き、袖付けは 2 本巻縫いにする

イ 袖口に 1.5cm の 4 つ穴ボタンを二文字付けること

【男性用ズボン（図2参照）】

①脇ポケット（左右 2 箇所）

ポケット口 15cm、袋深さ口下幅 13cm、幅 16cm

②ピスポケット（左右 2 箇所）

ポケット口 14cm、袋深さ 17cm

③腰ベルト

幅 4cm とし、ベルト通し幅 2cm、長さ 6cm を 8 本取付けること

④天狗前立

ファスナー無しで、上部前カン付（天狗幅 3.5cm、前立幅 3.5cm）

⑤裾

3 つ折り、4.5cm 幅

⑥脇縫、尻縫、内股縫

2 本巻縫いで、脇はステッチ 1 本入れること

【女性用ズボン（図3参照）】

①脇ポケット ポケット口 15cm、袋深さ口下端 10cm、幅 14cm

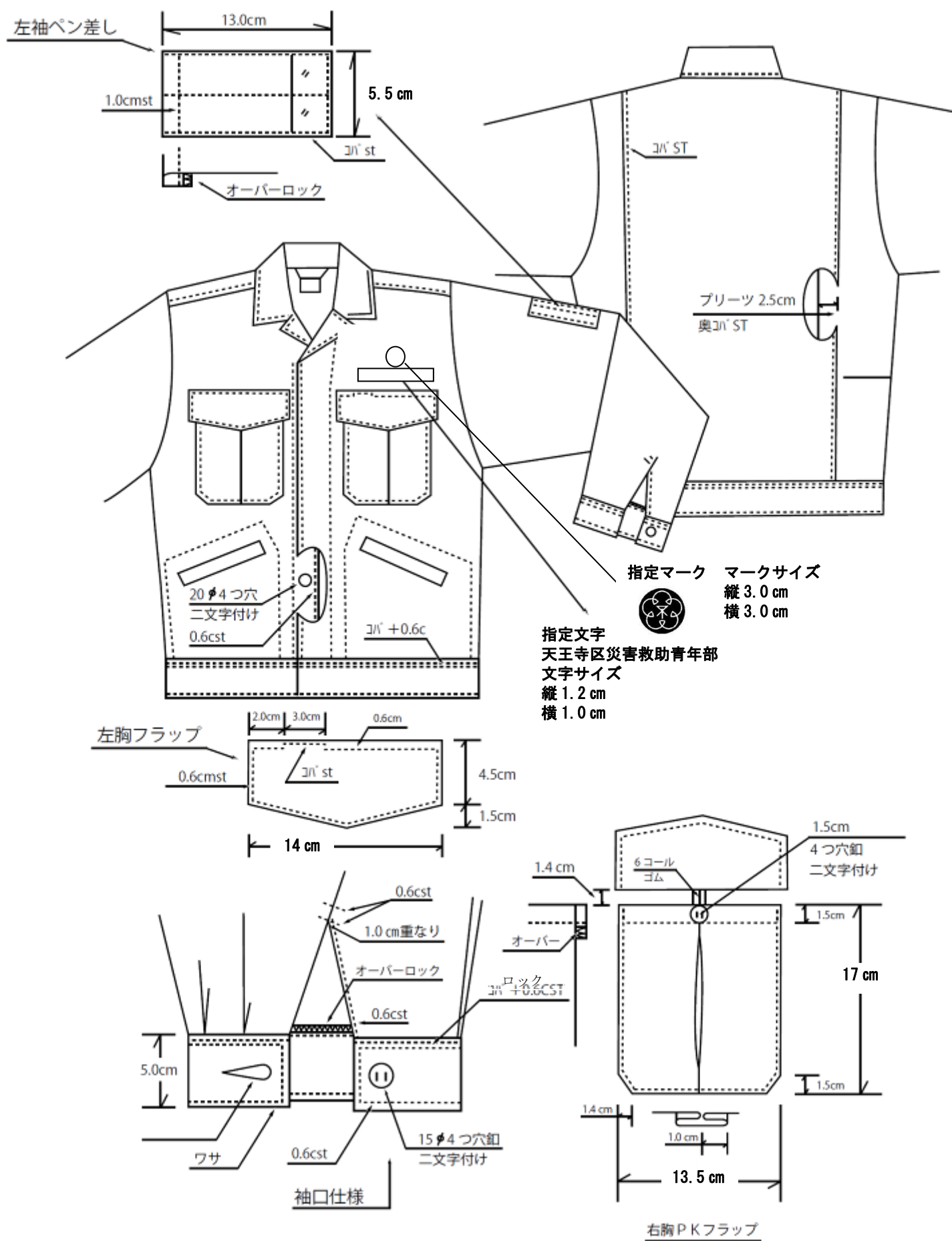
②腰ベルト 幅 3.5cm とし、両脇 3cm のオペロンゴム入り、ベルト通し幅 1.2cm、長さ 5cm を 5 本取付けること

③天狗前立 天狗幅 3cm、前立幅 3.5cm、ファスナー開き上部前カン付とする

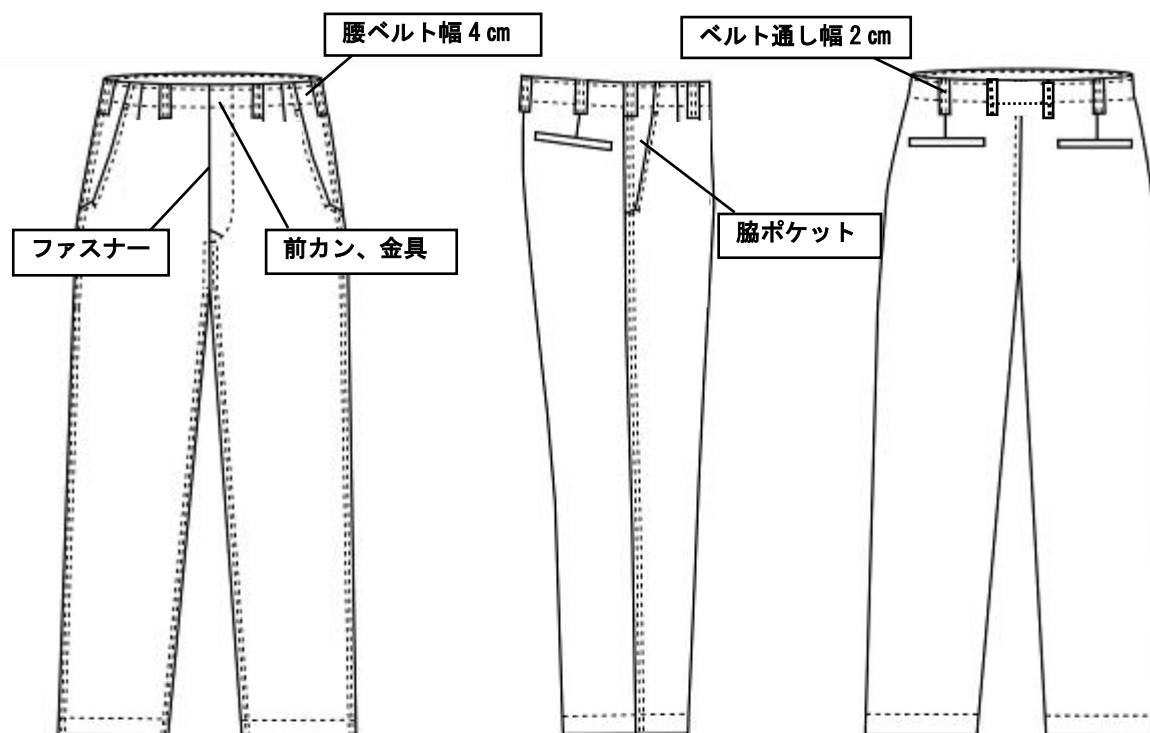
④タック 前身左右各 2 箇所に外向きタックを施すこと

⑤裾 オーバーロック 2 つ折、4cm 幅ルイスミシンかけとする

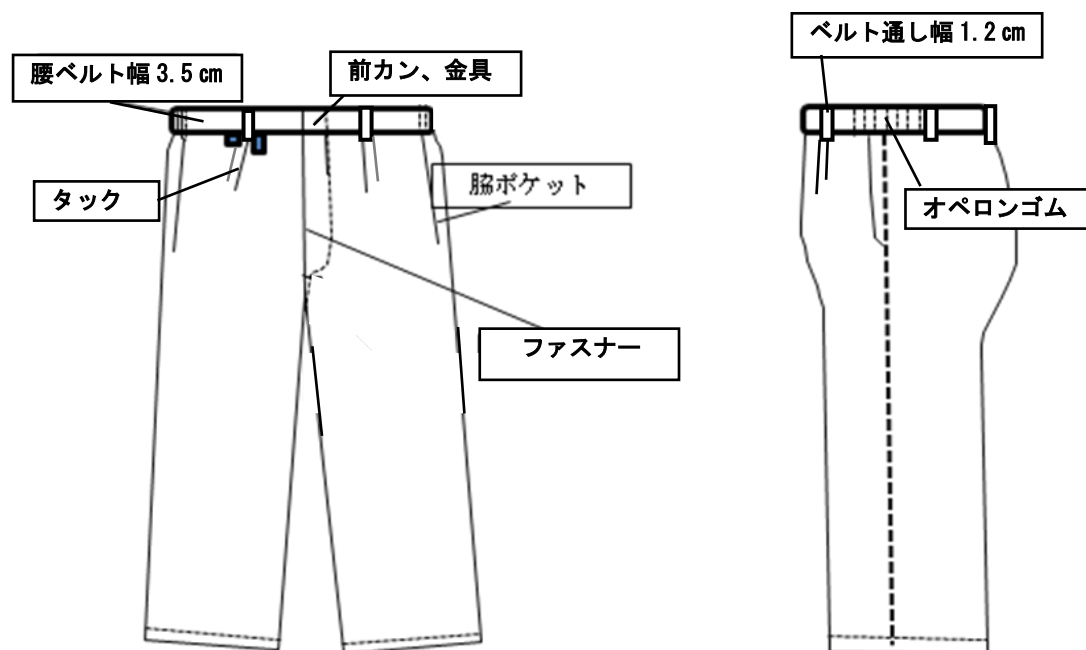
⑥脇縫・尻縫・内股縫 インターロック縫い



【図 2 男性用ズボン 単位cm】



【図 3 女性用ズボン 単位cm】



(5) サイズ表 (単位 : cm)

① 上衣

サイズ	S	M	L	LL	EL	4L	5L	許容範囲
胸囲	106	110	114	118	122	130	140	±2 cm
肩幅	43	45	47	49	51	53	55	±1 cm
袖丈	53	55	57	59	60	60	60	±1 cm
着衣	59	62	65	68	69	71	71	±0.5 cm

② 男性用ズボン

サイズ	A1	A2	A3	A4	A5	A6	B3	B5	BB3	BB5	BB6	BB7	許容範囲
ウエスト	73	76	79	82	85	88	91	96	101	106	112	120	±1 cm
ヒップ	93	96	99	103	106	109	112	117	121	126	130	137	±1 cm
ワタリ	31.5	32.5	33.5	34.5	35.5	36.5	37.5	38.5	39.5	40.5	41.5	43	±0.5 cm
股下	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	90 ハーフ	90 ハーフ	±1 cm

③ 女性用ズボン

サイズ	S	M	L	LL	EL	4L	5L	許容範囲
ウエスト	60～65	66～70	71～75	76～80	81～90	91～105	106～118	
ヒップ	100	104	108	112	120	132	144	±1 cm
ワタリ	32	33	34	35	37	39	41	±0.5 cm
股下	73	73	73	73	70	70	70	±1 cm

2 防雨衣料（雨合羽）（図4参照）

（1）形状・構成（上衣・下衣・頭巾（総メッシュ））

①上衣

ア 襟

- ・ステンカラーとし、折り返しの上、1本の飾り縫いを付けること
- ・襟付けは、身頃（約1cm）に、サイズ表示、襟吊りを挟み縫い付けること
- ・襟台には、頭巾止めボタン4個を取り付けること

イ 袖

- ・ラグラン1枚袖とし、筒縫い、袖付けはダブルステッチミシンとしビニールフィルムで目張りすること
- ・袖口に表生地の絞り袋を縫着し、開口部を1.5～2cm折り返し、ラバーバンドを入れること

ウ 身ごろ

- ・ファスナー開閉式で、内側に表生地の水切り比翼を縫着すること
- ・上下水切り幅は8cm以上取り、上下3箇所所定のボタンを付けること

エ 背抜き

- ・背抜き部分を設け、ボタン打ちまたは縫い止めすること
- ・総裏メッシュとするが、ヨーク部分から襟付けに、別にメッシュを縫い付けること

オ ポケット：前身左右に当たりポケットを縫い付け、表生地2枚合わせの雨蓋をとり付け、目張りすること

カ 反射テープ

- ・背ヨーク部に、巾0.1cmの高輝度反射テープを2本縫着すること

キ 裾 折り返し巾約8cmより、メッシュを挟み縫着すること

ク 指定マーク 左胸部に指定マークを赤色で印刷すること

②下衣

ア 裁断 身ごろは、左右1枚断とすること

イ 形状 丸ズボン

（腰部に2本のコールゴムを入れ、メッシュ、サイズ表示と共に縫い付けること）

ウ 胴裏 メッシュは、裾から12cm上がりまで縫い付け、その部分まで表生地を折り返すこと

エ 裾 裾の折り返しは、裾から0.7cm上がりの位置とすること

オ 内股等 尻、内股縫い（ダブルステッチミシンとし、目張りをする）

③頭巾

ア 形状 縫い合わせは、ダブルステッチミシンとし目張りをする

裏は、メッシュとし前部に透明ビニールの底を挟み、縫い付けること。なお、透明ビニールの前部は、ウエルダー加工とすること

ボタンは、下部4個、前部2個を取り付けること

（2）色（表地：ネイビー、メッシュ：ホワイト、ボタン：ネイビー、ファスナー：ネイビー）

(3) 材質

項目	内 容
生地	表～ナイロンタフタ（撥水加工） 裏～ビニール引布（高弾性）
ボタン	プラホック約 0.13cm
ファスナー	合成樹脂製
縫糸	ナイロンスパン糸
メッシュ	ポリエステルメッシュ

(4) サイズ表（単位：cm）

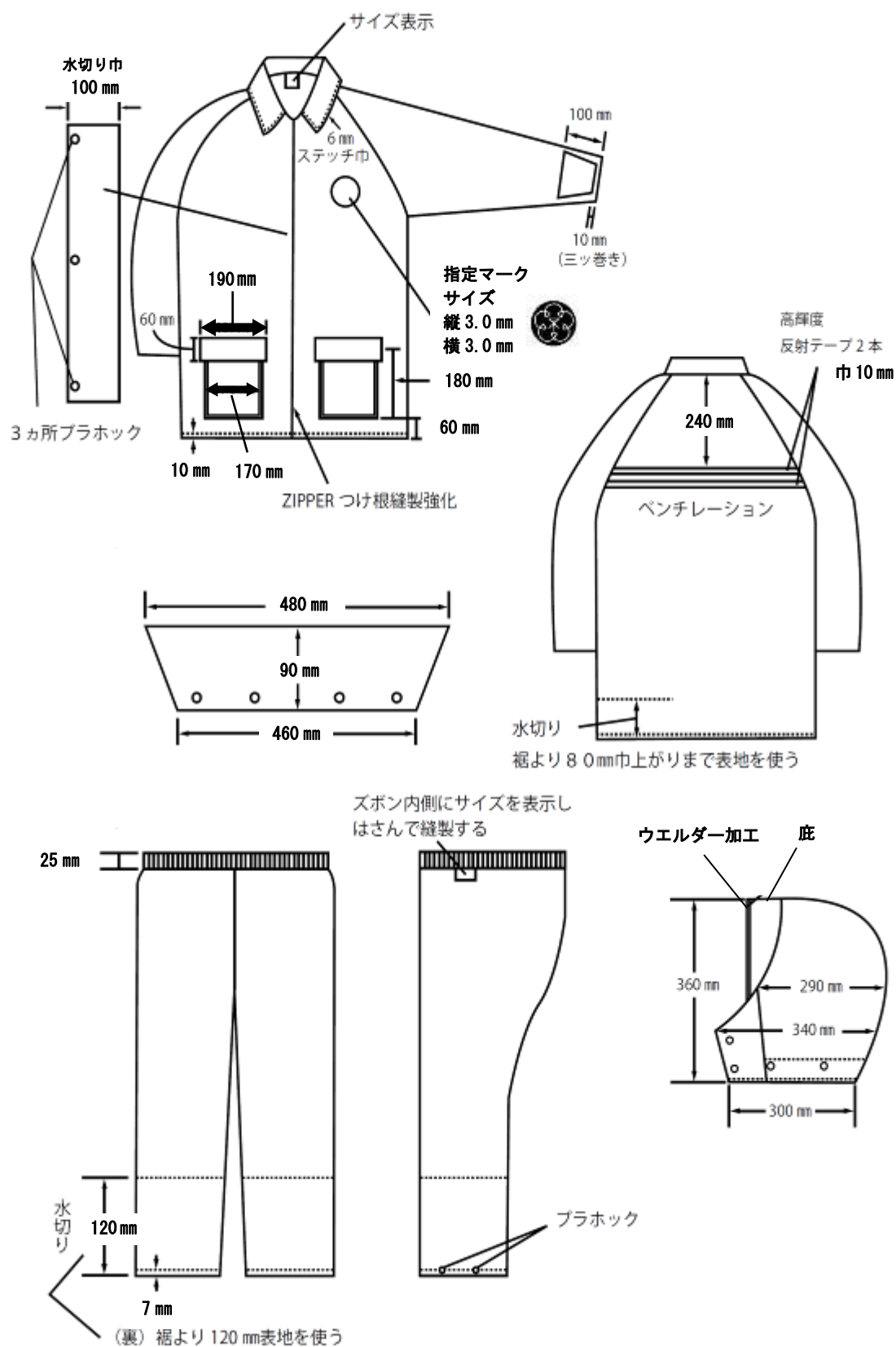
①上衣（許容範囲±1 cm）

サイズ	S	M	L	LL	EL	4L	5L
着丈	68	71	74	77	80	83	83
胸囲	112	116	120	124	128	142	150
裾丈	79	81	83	85	87	89	89
裾廻	112	116	120	124	128	142	150
袖口	18	18	18	18	18	18	18

②下衣（許容範囲±1 cm）

サイズ	S	M	L	LL	EL	4L	5L
総丈	98	102	106	110	114	118	118
ウエスト	100	104	108	112	116	124	128
股上	31	33	35	37	39	41	42
股下	68	70	72	74	76	78	77
裾口	50	50	50	50	50	50	50
ワタリ	68	70	72	74	76	80	82

【図 4 防雨衣料】



3 革手袋（銀付牛革）（図5参照）

(1) 規格

①内容

ア 原皮 牛革で厚さ0.5～0.8mm

イ 染色 クロム酸なめしで色相は白色

ウ 縫糸 合成繊維で革手袋の機能を有効に保持できるもので、色相は染色と同系色

②形状

ア 第1指及びマチを除いては、1枚皮とし第5指側を内縫すること

イ 第1指は1枚皮とし縫合部に、はみだし革をつけ、縫合は、第2指と面する部分で行ない収納時に第1指革全体が内側に折れること

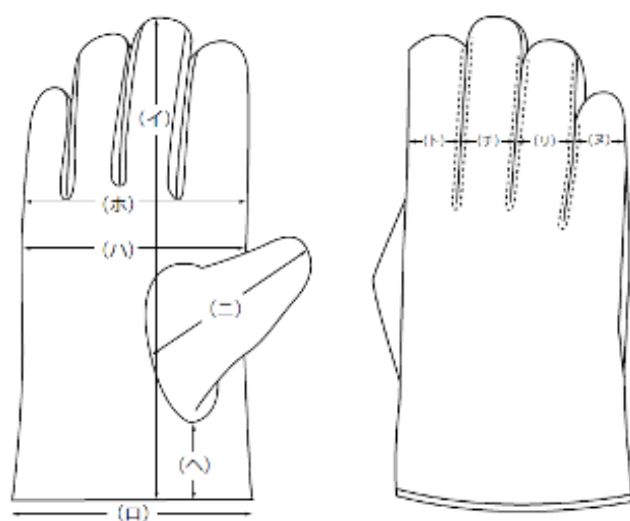
ウ 第1指を除く各指の間にマチを入れ、マチの縫合は手甲、手指間を外縫とし手掌側を内縫とすること

③その他

ア 完成は、色むらが少なく縫製のほつれや傷等がなく縫い込みが適当であること

イ 完成品は、手指、手掌、手甲等のバランスのとれた着装感の良いものであること

【図5 革手袋】



単位：mm

	サイズ
イ	230
ロ	110
ハ	105
ニ	90
ホ	104
ヘ	39

単位：mm

	サイズ
ト	24
チ	24
リ	24
ヌ	24

4 ベルト（図6参照）

(1) 規格

①素材

ア バックル：G1クロムメッキ

イ 帯：ナイロン100%で、二重織り

②形状

ア バックル：ワンタッチ・ローラーバックル

イ 帯：2重織り、フリーカット

③色 ネイビー

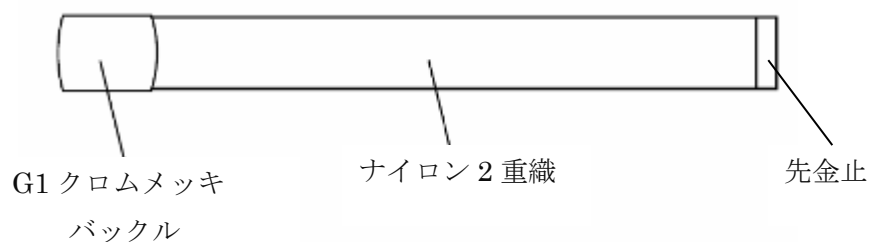
④寸法

ア バックル：縦3.5cm～4.5cm、横4.5～7cm

イ 帯：長さ120cm以上、幅3～4cm

ウ 先金止：縦3.5cm～4.5cm、横1～2cm

【図6 ベルト】



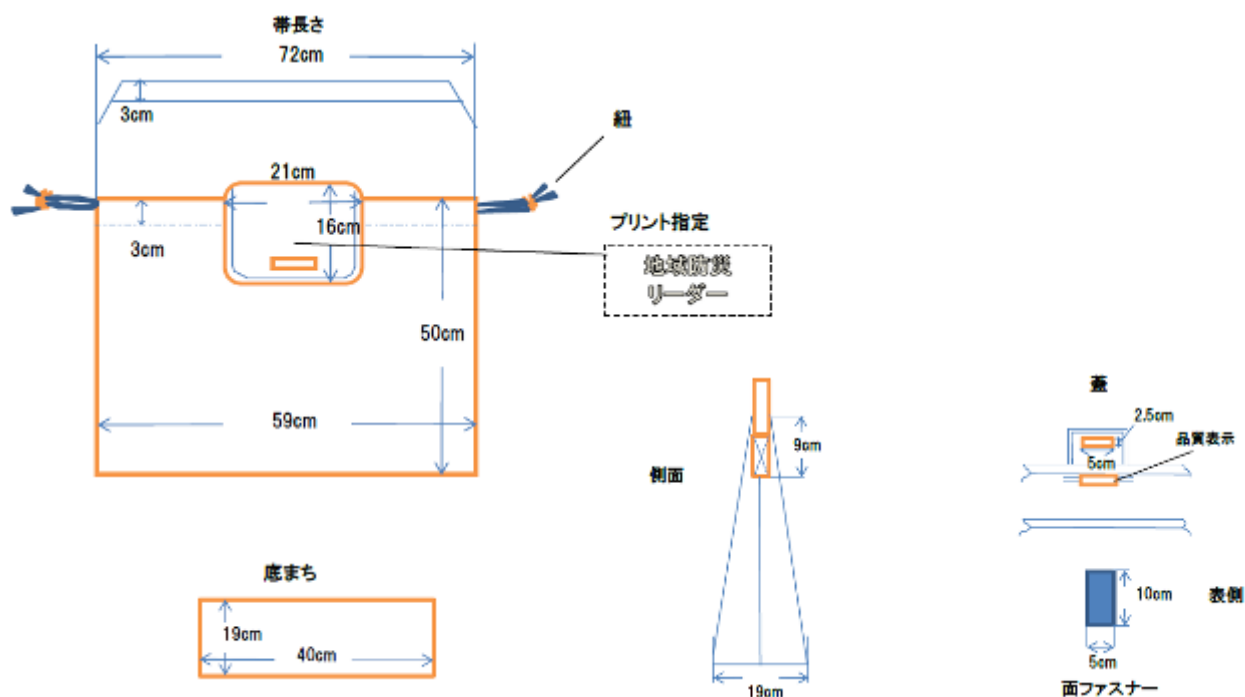
5 装備品収納袋 (図7 参照)

(1) 形状・寸法・規格

- ①規格は両サイドより紐で絞れる巾着袋状とし、とってとなる幅を約3cmの帯状に加工した生地を両サイドに縫着すること
- ②中央部に蓋を設け、開閉は面ファスナーを使用すること
- ③蓋の表側に「地域防災リーダー」と白色ゴシック体でプリントすること
- ④底部には、マチを付け、本仕様書で規定する(上衣、ズボン、防雨衣料(雨合羽)、革手袋(銀付牛革)、ベルト各1点)の重さに十分耐えられる構造とすること
- ⑤使用生地規格は、下記の表のとおり

項目	規格
組織	タフタ
密度	170～190 本/2.54 cm
混用率	ナイロン 100%
織度	190～210 デニール
色相	ネイビー
裏面	PVC ラミネート
厚さ	0.27～0.30 mm

【図7 装備品収納袋】



不適正な契約事案の再発防止対策にかかる特記仕様書

発注者と本契約を締結した受注者は、この契約の履行に関して、発注者の職員から違法又は不適正な要求を受けたときは、その内容を記録し、直ちに発注者の天王寺区役所企画総務課（連絡先：06-6774-9625）に報告しなければならない。

グリーン配送に係る特記仕様書

- 1 本契約に基づき物品等を大阪市に納入する際には、車種規制非適合車以外の自動車である、大阪市グリーン配送適合車（以下「グリーン配送適合車」という。）を使用しなければならない。

注 「車種規制非適合車」とは「自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（自動車 NOx・PM 法）」に定める窒素酸化物排出基準又は粒子状物質排出基準に適合しない自動車である。

なお、物品配送業務を他人に委託するときは、受託人の使用する自動車についてグリーン配送適合車の使用を求めること。

- 2 本契約締結後速やかに、本市が別途定める様式により、物品配送業務に使用する自動車がグリーン配送適合車である旨の届出を環境局環境管理部環境規制課あて行うこと。

ただし、既に本市に届出済みの自動車を使用する場合又は次の各号に定める自動車を使用する場合はこの限りではない。

- (1) 大阪府グリーン配送実施要綱に基づく大阪府グリーン配送適合車
- (2) 神戸市グリーン配送ガイドラインに基づく神戸市グリーン配送適合車

- 3 本市に届出済みのグリーン配送適合車に、グリーン配送適合ステッカーを貼付すること。
- 4 物品等を納入した際に、本市職員が確認のため「グリーン配送適合車届出済証」等の提示を求めた場合には、協力すること。

大阪市グリーン配送に関する問合せ

大阪市環境局環境管理部環境規制課

自動車交通環境対策グループ

電話：06-6615-7965

暴力団等の排除に関する特記仕様書

1 暴力団等の排除について

- (1) 受注者（受注者が共同企業体であるときは、その構成員のいずれかの者。以下同じ。）は、大阪市暴力団排除条例（平成 23 年大阪市条例第 10 号。以下「条例」という。）第 2 条第 2 号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は同条第 3 号に規定する暴力団密接関係者（以下「暴力団密接関係者」という。）に該当すると認められる者と下請契約、資材・原材料の購入契約又はその他の契約をしてはならない。
- (2) 受注者は、条例第 7 条各号に規定する下請負人等（以下「下請負人等」という。）に、暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者と下請契約、資材・原材料の購入契約又はその他の契約をさせてはならない。

また、受注者は、下請負人等が暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者と下請契約、資材・原材料の購入契約又はその他の契約をした場合は当該契約を解除させなければならない。

- (3) 受注者は、この契約の履行にあたり暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者から条例第 9 条に規定する不当介入（以下「不当介入」という。）を受けたときは、速やかに、この契約に係る本市監督職員若しくは検査職員又は当該事務事業を所管する担当課長（以下「監督職員等」という。）へ報告するとともに、警察への届出を行わなければならない。

また受注者は、下請負人等が暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者から不当介入を受けたときは、当該下請負人等に対し、速やかに監督職員等へ報告するとともに警察への届出を行うよう、指導しなければならない。

- (4) 受注者及び下請負人等が、正当な理由なく本市に対し前号に規定する報告をしなかったと認めるときは、条例第 12 条に基づく公表及び大阪市競争入札参加停止措置要綱による停止措置を行うことがある。
- (5) 受注者は第 3 号に定める報告及び届出により、本市が行う調査並びに警察が行う捜査に協力しなければならない。
- (6) 発注者及び受注者は、暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者からの不当介入により契約の適正な履行が阻害されるおそれがあるときは、双方協議の上、履行日程の調整、履行期間の延長、履行内容の変更その他必要と認められる措置を講じることとする。

2 誓約書の提出について

受注者及び下請負人等は、暴力団員又は暴力団密接関係者でない旨の誓約書を提出しなければならない。ただし、発注者が必要でないと判断した場合はこの限りでない。

生成 AI 利用に関する特記仕様書

受注者又は指定管理者（再委託及び再々委託等の相手方並びに下請負人を含む）が生成 AI を利用する場合は、事前に発注者あて所定様式により確認依頼をし、確認を受けるとともに、「大阪市生成 AI 利用ガイドライン（別冊 業務受託事業者等向け生成 AI 利用ガイドライン第 1.1 版）」に定められた以下の利用規定を遵守すること。

生成 AI の利用規定

- 生成 AI を利用する場合は、利用業務の内容、利用者の範囲、情報セキュリティ体制等及び利用規定の遵守・誓約内容を事前に所定様式※により発注者宛に確認依頼をし、確認を受けること。
※ 所定様式は大阪市ホームページからダウンロードできます
<https://www.city.osaka.lg.jp/ictsenryakushitsu/page/0000623850.html>
- 前記確認内容に変更等が生じた際には変更の確認依頼をし、確認を受けること。
- 生成 AI は、受注者又は指定管理者の業務支援目的に限定し、市民や事業者向けの直接的なサービスには利用しないこと。
- 画像及び動画の生成 AI サービスを利用する場合は、利用者が生成物を利用する際に他者の著作権を侵害しないよう選別したコンテンツで AI モデルの学習をしているサービスを利用することを原則とする。ただし、当該要件に該当しないサービス又は該当するか不明のサービスを利用する場合は、生成内容が既存著作物との類似性や無許諾での依拠がないことを確認し、かつ、成果物として利用する際は発注者の同意を得ること。
- インターネット上の公開された環境で不特定多数の利用者に提供される定型約款・規約への同意のみで利用可能な生成 AI の利用を禁止する。
- 生成 AI 機能が付加された検索エンジンやサイトは、一般的にインターネットで公開されている最新の情報を検索する目的でのみの利用とし、生成 AI による回答を得る目的での利用を禁止する。
- 生成 AI を利用する場合は、入力情報を学習しない設定（オプトアウト）をして利用すること。
- 契約又は協定の履行に関して知り得た秘密及び個人情報の入力を禁止する。
- 著作権その他日本国の法令に基づき保護される第三者の権利を侵害する内容の生成につながる入力及びそのおそれがある入力を禁止する。
- 生成・出力内容は、誤り、偏りや差別的表現等がないか、正確性や根拠・事実関係を必ず自ら確認すること。
- 生成・出力内容は、著作権その他日本国の法令に基づき保護される第三者の権利の侵害がないか必ず自ら確認すること。
- 生成・出力された文章は、あくまで検討素材であり、その利用においては、受注者又は指定管理者が責任をもって判断するものであることを踏まえ、加筆・修正のうえで使用すること。
- 生成・出力内容は、上記に定める正確性の確認等を経たうえで、加筆・修正を加えずに利用（公表等）する場合は、生成 AI を利用して作成した旨を明らかにして意思決定のうえで利用すること。
- 情報セキュリティ管理体制により、利用者の範囲及び利用ログの管理などにより情報セキュリティの確保を徹底して適切に運用すること。